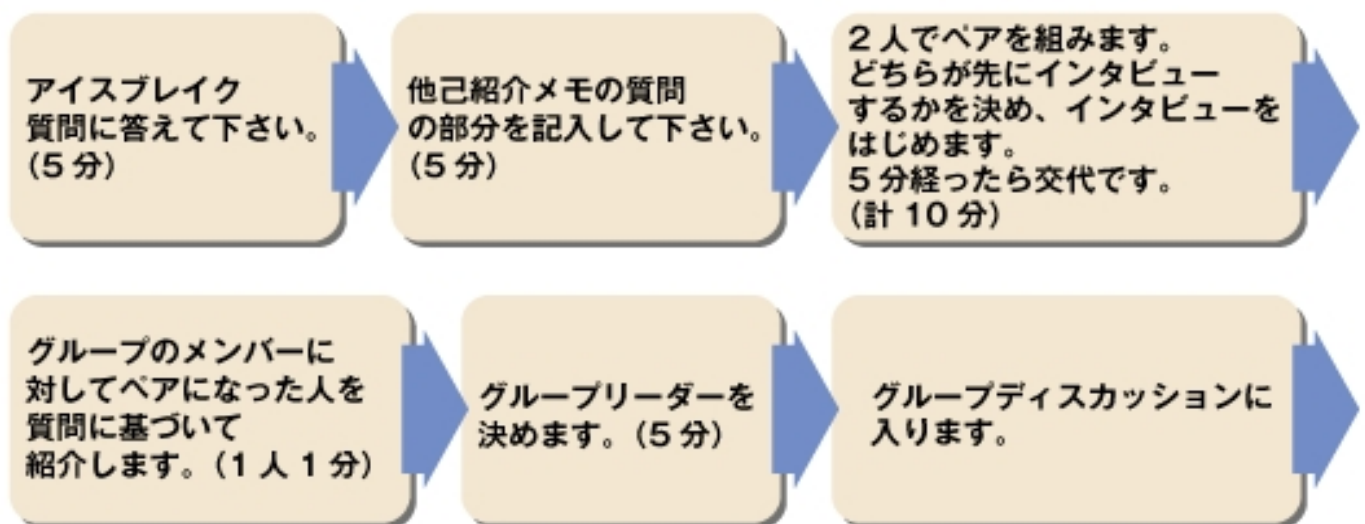


他己紹介は2人ペアになり、お互いにインタビューしあい、それを他の人達の前で紹介してもらうことです。誰でもできる簡単な作業ですが、ここからは様々なことを把握することができます。「LOV採用面接他己紹介プログラム」では、グループディスカッションと組み合わせ、いくつかの項目を加味しさらに詳しく学生の状況を把握します。

他己紹介の進め方（学生向け）



他己紹介プログラムでわかること

1. 質問・紹介者として

- a 目的達成に必要な情報を得る為の質問構成力
- b 的確な質問により目的通りの情報を獲得する情報収集能力
- c 得た情報を分析し、必要な情報を抽出・加工してまとめる分析能力
- d 分析した情報を正確かつ円滑に報告するプレゼンテーション能力

- e 報告による被紹介者に配慮する利他の能力
- f 漢字能力
- g 事項の整理能力
- h 精神的な安定度合い
- i 集中力

2. 被紹介者の側として

- j 質問・紹介者の質問に的確に答えているか。
- k 他者が自分を紹介する内容・それに対する評価を受け入れることができるか。
- l 自己愛性の傾向が強いかどうか。
- m 回避性の傾向が強いかどうか。

●シート例

他己紹介時チェックシート			記入者 ()		LOV LOW CORPORATION tako-3														
学生氏名		所属																	
実施事項	本人の行動 (ビデオ)	気づいたこと	シート例																
			・ 快活	への配慮	さ	か	中心的	ばかり	的	性的	的	反社会的・不満	無気力						
他己紹介 質問者の立場																			
回答者の立場																			
他己紹介 紹介者の時																			
被紹介者の時																			
他者の他己紹介時																			
リザーブ選出時																			
記述内容評価 表現法		漢字/語彙力																	
質問 1																			
質問 2																			
他己紹介メモ																			
その他			他己紹介による評価： 性格傾向：																

いくつかの評価チェックシートを活用し、定性的な観点から受験者を評価します。
精神科産業医監修によるハイリスクの状態を確認するポイントも使って、他己紹介、グループデ

ィスカッション、個別面接の各段階で、多面的に受験者の状況を把握した上で、採用可否判断の支援をします。

●確認ポイント例

「他己紹介」実施時のハイリスク者の具体的な状況			LOV LOV CORPORATION
	見られる行動・言動・態度	その背景にあると推測できる事項	
①	他己紹介にも拘らず、主語の多くが「私は」「僕が」になる	→いわゆる「ミーイズム」に陥る人 （他人を主語にせず「僕」が主語になる傾向）	
②	相手の		): 現代
③	相手の 不可		
④	相手の		ワークは
⑤	情報 わり		に興味
⑥	一つの話題の紹介に終始してしまう人	→強迫的(というより、頭が悪い?)	
⑦	若者にしか通用しない言葉を多用する人	→会社でとてもうまくやれるとは思いません	
⑧	時間内に話が終わらない人(まとまらない人)	→業務も押し並べてそうなることでしょう	
⑨	(⑧と似ていますが)早口でまくし立てる人	→必要な情報が処理しきれない →躁の心拍か、通常の焦りか	
⑩	モノの話題ばかりの人	→回避性	